

遺跡学研究

日本遺跡学会誌 第12号
2015

特集 1 遺跡は何を伝え続けられるか ―貝塚からの情報―

特集 2 石切場と地域社会 ―生業・技術・景観―

特集 3 「等身大の文化資源」の広がり

遺跡学のキーワード オーセンティシティ

研究ノート

波多野 想・平澤 毅

台湾の「文化景観」にみる空間・法・社会

加藤 元信・加藤 寛子

旧・陸軍砲兵工廠内射撃用隧道の平和教育利用について

日本遺跡学会

ISSN 1349-4031

目 次

グラビア

平成26年度日本遺跡学会大会（東京，平成26年11月29日・30日）	日本遺跡学会事務局 …… i
小豆島東海岸の石切場跡	高田 祐一 …… ii

特集1 遺跡は何を伝え続けられるかー貝塚からの情報ー (趣旨)

西田 健彦 …… 1	
□基調講演	
震災復興と埋蔵文化財調査ー発掘調査と地域づくり・ひとづくりー	禰宜田佳男 …… 2
貝塚から学ぶ現代生活ー貝塚の重要性ー	岡村 道雄 …… 6
□事例報告	
貝塚に残された災害の痕跡ー里浜貝塚と室浜貝塚の調査ー	菅原 弘樹 …… 12
加曽利貝塚	村田六郎太 …… 16
大森貝塚	中野 光将 …… 20
史跡中里貝塚	中島 広顕 …… 24
□討論記録	
現代生活と貝塚	…………… 28

特集2 石切場と地域社会ー生業・技術・景観ー (趣旨)

高田 祐一 …… 41	
山形県高島町における伝統的石切り技術と石材利用	北野 博司 …… 42
千葉県富津市「房州石」	
宮里 学・西海 真紀・富田和気夫・西田 郁乃・鈴木 裕士 …… 48	
兵庫県東六甲における近世「御影石」石材業の変遷	高田 祐一 …… 54
島根県来待石の石切場と生産・流通の歴史	西尾 克己 …… 61
香川県小豆島の石切丁場と石の文化	福家 恭 …… 67
佐賀県嬉野市「塩田石」	市川 浩文・長崎 浩 …… 73

特集3 「等身大の文化資源」の広がり (趣旨)

菊地 淑人 …… 79	
老舗における伝統の活用ー町並み保存と伝統の資源化ー	塚原 伸治 …… 80
学校所蔵資料の継承と活用への取り組みー京都における調査を題材としてー	村野 正景 …… 90
パブリック・アーケオロジーによる復興支援	五十嵐聡江・齋藤友里恵 …… 97
文化資源を活かしたまちづくりに向けたひとはくの地域支援の取り組み	大平 和弘 …… 105

研究ノート

台湾の「文化景観」にみる空間・法・社会	波多野 想・平澤 毅 …… 114
旧・陸軍砲兵工廠内射撃用隧道の平和教育利用について	加藤 元信・加藤 寛子 …… 120

遺跡学のキーワードーオーセンティシティー	…………… 126
----------------------	-----------

遺跡の現場から

むかわ町ニサナイチャシ跡の発掘調査について	田代 雄介 ……………	148
安満遺跡における発掘調査と今後の整備について	内田 真雄 ……………	154
台場・砲台の調査と活用	小川 弦太 ……………	158
宮崎市生目古墳群の概要　－周縁域の個性豊かな古墳群－	石村 友規 ……………	162

学界・行政情報

「全国遺跡報告総覧」の公開　－発掘調査報告書の可視性向上－	高田 祐一 ……………	166
宮城県における東日本大震災の復興事業に伴う埋蔵文化財発掘調査の現状と課題	天野 順陽 ……………	170
『適正な埋蔵文化財行政を担う体制等の構築について』（報告）	近江 俊秀 ……………	174
『石垣整備のてびき』について	市原富士夫 ……………	178
平成26年度の史跡等の整備について	五島 昌也・中井 将胤・福沢 佳典 ……………	182

研究余録

平城宮東院庭園での活用プログラム「庭の宴」	内田 和伸 ……………	40
夢、嵐の後に	山口 博 ……………	113
地域産業の大変革を経験した遺跡	菊地 淑人 ……………	187

入会のご案内／日本遺跡学会会則／大会等開催実績	……………	188
投稿規定	……………	192
既刊号の有料頒布について	……………	194
広告	……………	207
英文目次	……………	212
編集後記	……………	214

表紙解説

三層をなす円の重なりは、遺跡が活動の場であった過去とその後の履歴、現在を示す。また、過去・現在・未来といった遺跡がたどる積層した時間軸をも示す。上に行くほど大きくなるのは、遺跡の研究や保存・整備・活用などの諸活動が波紋のように広がることを示し、上下に延びる直線は過去から未来を照射する光をイメージした。